

### 代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと  
づく医療・介護の実践

# くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7

TEL (3404) 7661

E-mail address yo\_sosiki@tokyo-kinikai.com

友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

## 代々木健康友の会 第41回定期総会開かれる



パンプーの歌声で会場は心こも

「合唱団パンプー」で行きましよう」と挨拶の歌声で開幕です。八田会長の挨拶。「生かさず、殺さずで江戸時代の状況を思わせるもの」と今の医療政策を表現しました。昨年、1961年の国民皆保険制度の前に逆もどりの会に改め、戦いの状況になっている。今中心をくらしを守る戦いに発展させてきました。医療難民、介護難民を出さないために、友の会の力で助けあ

代々木健康友の会第41回定期総会は10月28日(日)、野口記念会館で行われました。台風一過の曇り空にもかかわらず、217人の参加者での開会です。

### 友の会の会費は、年1000円になりました



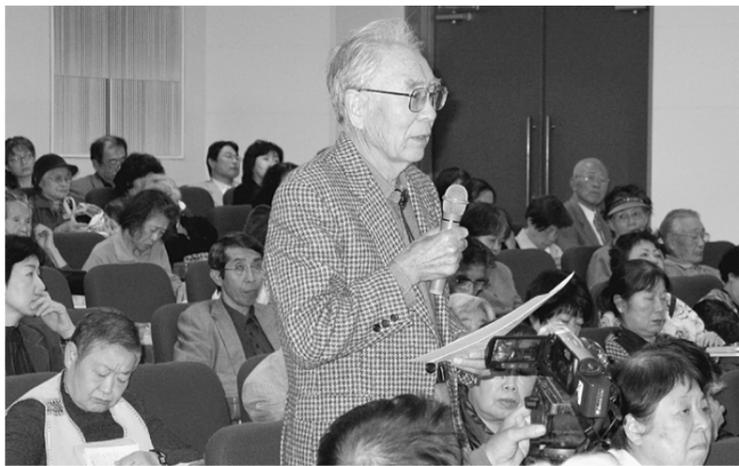
助け合いを呼びかける八田会長

に質の高い医療を提供し、医療の向上のため力をいれてきています。また全ての医療に通じるハビリティを強めている。他の病院にない強みは友の会、共同組織との連携です。友の会と一緒に両輪の一方を担いながら戦いを進めていきます」と連帯の挨拶を述べられました。

松永院長が記念講演  
記念講演は、「医療大改善のもとで、今後の代々木病院の医療」と題して代々木病院院長の松永伸一先生でした。映画「シッコ」のストーリーを挿入しながら、後期高齢者医療制度で、年齢によって受ける医療の違い、なぜ75歳で区切るのかおもしろい、力説され、「代々木病院は高齢者

「社会保障の財源はある」と、小池参院議員も連帯のあいさつ

▼介護保険の抜本的改善運動を呼びかける佐々木さん(世田谷)



外来看護グループの青空健康チェックのとりくみを報告する赤羽看護師長

### なんでも後期高齢者医療制度の中止・撤回を

手術台  
師走である。自分が老いたせいばかりではなく今年もホントにあつという間であった。日記を開いてみると公私ともに重大なことが沢山起こっている。こういうとき時間は長く感じられるはずなのである。きつと大変なことが次から次へと起こり、解決がつかないままその次のことに関心を移さざるを得なかった。そのようにマスコミに追い立てられたからであろう▼そのせいか大人はいつもセカセカ・イライラしており人相も悪くなつたような気がする(自分も含め)。その為か、ちょっとした私的なことですぐにキレる。逆に公的なことでは滅多にキレない。目下は後期高齢者医療保険である。これを阻止できないようでは「日本人」は終わりだな!と思う▼数年前、イタリアで老人福祉改革案が国会に出たとき、街のどこにこんな老人がいたのだろうか!というほどの老人が街頭デモに繰り出し、法案を潰してしまつた。対象人口100万人、その3割が街頭をデモする。見たい初夢(否、正夢)である。(ま)